

オンライン署名にご協力をお願いします！

被差別部落をさらす動画を YouTubeは削除して！



#SARASUNA #部落アウティング裁判 #差別扇動YouTuber #ABDARC

■オンライン署名のやり方

2022.11

- ①携帯電話(スマホ)をカメラモードにして、
- ②2次元コードを撮影しようとするリンク先が表示されます。
- ③リンク先(署名先)で必要事項を記入。
- ④登録したアドレスに確認メールが来ます。それを承認すれば終了！

- ・お名前などは第三者には公開されずに署名ができます(非公開設定)。
- ・こちらからもOK → <https://chnng.it/42XN7w6nbx>
- ・分からない方は、分かる方にサポートしてもらってください。

2次元コード



change.org 会員になる

キャンペーンページ コメント お知らせ

被差別部落をさらす動画を YouTubeは削除して！

1人が賛同しました。もう少しで100人に到達します！

100の賛同で、このキャンペーンはページ上のおすすめに表示される可能性があります。

今すぐ賛同

このキャンペーンに賛同

姓

名

Eメールアドレス

日本

居住地(市区町村)

郵便番号

賛同した際、自分のアカウント名及びコメントを表示させる(チェックを外しても賛同はできます)

今すぐ賛同

←市町村名でOK

←チェックを外せば、
名前は公開されません。

【署名の趣旨】

YouTube 上では被差別部落(以下、部落)を撮影して晒す動画が多数みられます。部落の地名(所在地)や人名、個人の家や車、墓石や地図までが晒されており、私たちが数えただけでも200本以上の動画が YouTube 上にアップされています。動画で晒された地域に住む人たちは不安や恐怖を覚え、「平穏に安心して生きる権利」(「差別されない権利」)が脅かされ続けています。

「身元調査に利用され結婚や就職における差別を受けるのではないか」

「職場や学校の友人などに部落出身であることが知られるのではないか」

「次は自分の住む地域が晒されるのではないか」

「学校の子どもたちが動画を観ていた」ーなど、悲痛な声が各地で報告されています。

このような住民からの相談を受けて法務省人権擁護局や全国の自治体、個人などが YouTube に削除依頼をしていますが、動画は削除されず放置されたままです。

悪質なチャンネルとして全国の部落を特定し、ネット上で晒す差別扇動を繰り返す人物がいます。この人物は、部落の地名リスト(『全国部落調査・復刻版』)を出版しようとして 2016 年 4 月に部落解放同盟から出版禁止・ネット上への掲載の差し止めと損害賠償を求める訴訟を起こされている人物です。

2021 年 9 月、東京地裁は部落の地名リストなどの出版・インターネット上への掲載は「プライバシー侵害」にあたり違法であるとして、『全国部落調査・復刻版』の出版差し止めとネット上への掲載の禁止、被告に対して約480万円の損害賠償を命じる判決を下しました。

しかし、判決後も YouTube 上で全国の部落の動画を掲載し続けています。さらに、彼らの行為を模倣し、同様の行為をおこなう人たちも YouTube 上で増えています。

この間、YouTube に対して、法務省や全国の自治体や団体・個人などから何度も削除要請がおこなわれてきましたが、いまだに YouTube は削除していません。

早急に YouTube は部落差別を扇動する動画に対して削除対応を行う必要があります。

そのために私たちは、下記の事柄を Google 合同会社(YouTube)に要望します。

- ① YouTube の約款(利用規約等の投稿の禁止規定)に「同和地区の識別情報の摘示」(部落の所在地を暴露する投稿)を明確に位置付けること。
- ② YouTube のガイドライン違反(「ヘイトスピーチに関するポリシー」)に規定されているマイノリティに「被差別部落/部落出身者」を位置づけること。
- ③ プロバイダの責任として差別投稿を放置せずに、約款に基づき積極的に削除していくこと。

★呼びかけ人: [ABDARC\(アブダーク\)](#)

ABDARC(Anti-Buraku Discrimination Action Resource Center) 全国の被差別部落の地名や関係者の個人情報をインターネット上で晒し、部落の地名リストの本までを出版しようとする人たちがいます。ABDARC は、彼らに NO を突き付けるために起こされた裁判(「全国部落調査」復刻版裁判)の情報を中心に、部落問題の基礎知識などを提供するための情報発信やイベントなどをおこなう有志のグループ。